

TamaHome®

## 第21期 株主通信

2018年6月1日 ~ 2019年5月31日

### 新中期経営計画

# 「タマステップ2021」好調にスタート!

環境の変化に素早く対応し、今後とも成長し続けてまいります。



タマホーム株式会社

証券コード：1419



# 商品・サービスの拡大に取り組み 2030年の売上高1兆円を実現します。

代表取締役会長 玉木 康裕



## ハウスメーカーとして掲げる経営理念の実現へ

株主の皆様には、日頃より当社事業へのご理解とともに厚いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちタマホームは、2030年までに売上高1兆円を目指す長期ビジョンのもと、3か年中期経営計画「タマステップ2021」を2018年6月よりスタートさせております。本計画は「注文住宅着工棟数No.1」を基本方針に謳い、具体的な数値目標として、2021年5月期における受注棟数13,000棟・販売棟数11,000棟を掲げております。

タマホームの原点は、「より良いものをより安く提供することにより社会に奉仕する」という強い信念にあります。今から21年前、私は「日本の家は高すぎる。質の良いローコストの家が日本中に広まれば、日本人も芸術や文化に勤しむ豊かな暮らしを楽しむことができる」という想いを抱き、タマホームを創業しました。私たちは、高品質かつ適正価格の住宅を広く提供し、建てた後の幸せまでも作れる会社としてお客様に支持され、存続していきます。

その実現に向けたチャレンジとして、私たちは長期ビジョンの目標達成を見据え、「タマステップ2021」にもとづく成長戦略を着実に遂行してまいります。

## 「5つのHappy」にもとづく企業行動と価値創出

私たちは、すべてのステークホルダーとの良好な関係づくりを意識し、CSR基本方針「5つのHappy」を定めました。

「Happy Life — お客様のために」

「Happy Work — 従業員とともに」

「Happy Business — お取引先とともに」

「Happy Community — 地域社会のために」

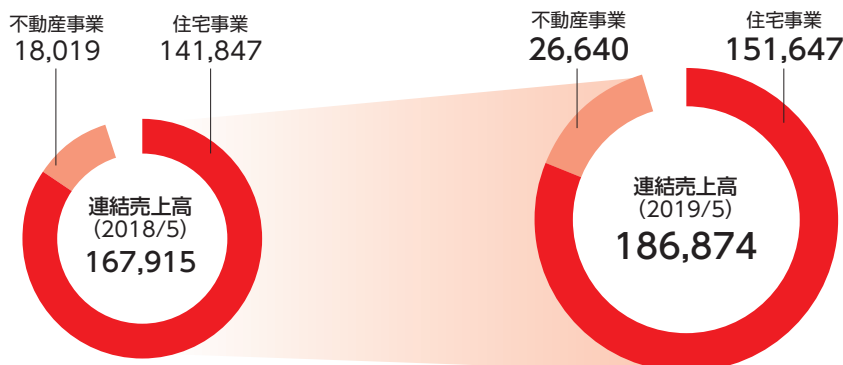
「Happy Earth — 地球環境のために」

以上の5項目から成るCSR基本方針は、タマホームがとるべき企業行動を言葉で表したものです。

国連の採択による持続可能な開発目標（SDGs）と当社の事業活動との紐付けや、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営の推進に関わるテーマについても、この「5つのHappy」に指針として示されています。

タマホームは、ハウスメーカーとして世の中に必要とされ、存続していくために、「5つのHappy」にもとづく価値創出を追求し、すべてのステークホルダーに届けてまいります。株主の皆様におかれましては、私たちのさらなる進化にご期待いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ■事業別売上高構成(単位:百万円)



主力の住宅事業では、注文住宅事業の受注棟数が5期ぶりに年間1万棟を突破し販売を牽引、リフォーム事業も累計12万棟のストック情報を背景に増収。また、不動産事業では、戸建分譲事業の販売棟数が拡大し増収となりました。

## 「タマステップ2021」初年度は好調に推移 来期に向け各事業を着実に推進します。

代表取締役社長 玉木伸弥



### 「タマステップ2021」初年度は売上高・利益とも過去最高

3カ年中期経営計画「タマステップ2021」を始動した2019年5月期は、お客様をはじめ株主様・お取引先様・社員等すべてのステークホルダーの皆様のご支援により、期初の計画を上回る成果を上げ、売上高・利益とも過去最高業績を更新しました。

増収要因としては、当社の経営理念「より良いものをより安く提供する」にもとづく他では真似できない当社のモノづくりの強みを発揮し、都道府県ごとのお客様ニーズの変化にスピーディーかつきめ細かに対応した「地域限定商品」が業績向上に大きく貢献し、好調な受注棟数・販売棟数を牽引したことが挙げられます。この結果、2019年5月期において、当社が着工シェアNo.1を占める都道府県の数、前期に比べて大きく増加する見込みです。

利益面では、好調な注文住宅事業が全体の利益を牽引した結果、戸建分譲事業やリフォーム事業が収益の柱として貢献するとともに、2018年10月に販売用不動産の売却益を計上したことで、期初計画を上回る大幅な増益を確保することができました。

当期の新たな事業展開としては、猫と一緒に快適に安心して暮らせる注文住宅「ねこと私の家」など、ユニークな取り組みを開始しており、今後とも引き続き、事業機会を適切に捉え、大きく育つ商品・事業の開発を行っていきたいと考えております。2017年5月期より取り組む「花粉の少ない森林づくり」への支援のほか、当社はこれまで同様、お客様ニーズや社会的責任を適切に事業機会として捉え、中期的な成長につなげていきたいと考えています。

### 好調な注文住宅事業を礎に、「タマステップ2021」を着実に推進

2021年5月期に売上高2,400億円、営業利益120億円

(営業利益率5%)の達成を目指す「タマステップ2021」の初年度は、前述の通り好スタートを切りました。

当社は2020年5月期においては、2019年10月に予定される消費増税等、経営環境の変化に対する柔軟な対応が引き続き重要であると認識するとともに、今後懸念される労働人口の減少等、中長期的な経営課題に迅速に対応するため、従前より進めてきた、時間外労働の削減に向けた取り組みや社員が働きやすい勤務地を希望できる「エリア限定社員」制度の導入、定休日の増といったワークライフバランス充実のための働き方改革をより積極的かつ柔軟に推進していく考えです。

お客様ニーズを的確に捉えた「地域限定商品」が広く増収に寄与した現状を踏まえ、2020年5月期は、実際に自ら当社で住宅を建築した際の体験も反映し、引き続き企画面において同業他社が真似できない「地域限定商品」のブラッシュアップに注力し、「タマステップ2021」の基本方針「注文住宅着工棟数No.1」の達成に向け邁進する考えです。

2020年5月期の連結業績は、売上高2,000億円(当期比7.0%増)、営業利益77億円(同4.5%増)、経常利益75億円(同7.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益43億円(同9.3%増)を予想しています。株主還元策につきましては、引き続き利益水準に応じた、安定的な配当政策と積極的な利益還元が、経営上の重要課題であると考えており、2019年7月には初めての自己株式取得も実施しています。

自らのモットーとして、「スピード イズ バリュー」にこだわり、迅速な意思決定と組織力の強化を図ることで、お客様へのサービス提供にかかるスピードアップに磨きをかけ、当社のミッション・ステートメントである「すべては“Happy Life”のために“Happy Home”を提供する」を実現し、株主の皆様の期待に応えてまいります。今後ともご支援のほどお願い申し上げます。

# タマホームは「3つの売れている理由」で、家づくりを支えます。

“品質に妥協せず、できるだけ安くマイホームを建てたい”“建てたあとも、生涯、安心して、住みつづけたい”  
 そうしたお客様の願いに応えるのが、タマホームの「良質低価格」の家づくりです。  
 家は、信頼という名の基礎の上に建つもの。だから、タマホームは、“3つの約束”で大切な家づくりを実現します。

## 売れている理由① ずっと先までながく暮らせる、安心の家づくりを約束します。

タマホームは、耐震性、省エネ性、耐久性、メンテナンス性など、さまざまな角度から高品質を追求しています。お引き渡しのあと10年間、初期保証と保険はもちろんのこと、「長期優良住宅」に認定された建物なら最長60年の保証が可能。この手厚いサポートシステムも、タマホームの理念です。

▶ 震度7の揺れでも倒壊しない高い耐震性を証明



▶ 震度7の大地震を想定した振動実験



## 売れている理由② 「想いとわがまま」がいっぱい詰まった最適なプランを約束します。

タマホームでは、お客様と専任の営業担当者が二人三脚で家づくりを進めます。今まで培ってきた豊富な実績とノウハウをベースに敷地や家族構成、ご予算に合わせて、ご家族の理想の家を追求。お客様の「想いとわがまま」がいっぱい詰まった最適なプランを実現します。

▶ 家族構成やライフスタイルに合わせたプラン



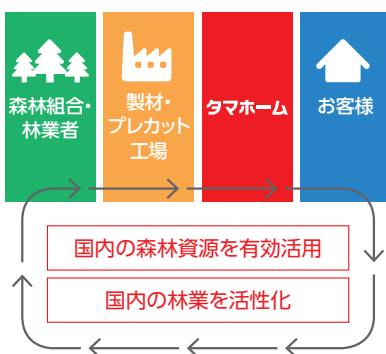
▶ 表情豊かな外観デザイン



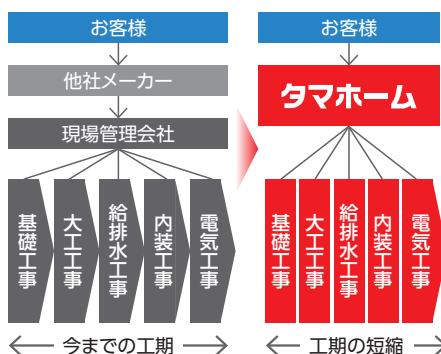
## 売れている理由③ 業務の高効率化により、コストを削減。「良質低価格」の家づくりを約束します。

タマホームは、施工管理・木材流通・住宅設備の調達などを細部まで見直して、ムリ・ムラ・ムダを解消、独自の生産体制を構築しています。これを基に、徹底した業務の高効率化によるコスト削減を推進。20年、30年と時が経っても安心して暮らし続けられる「良質低価格」の家づくりを実現しています。

▶ 独自の木材流通システム「タマストラクチャー」



▶ 施工の直接管理でコスト削減と工期の短縮





# タマホームの CSR・SDGsへの取り組み

## CSR

### CSR基本方針「5つのHappy」

私たちタマホームグループのCSRとは、「より良いものをより安く提供することにより社会に奉仕する」という経営方針そのものです。経営方針の具現化を通じて、お客様、従業員、お取引先、地域社会、地球環境等すべてのステークホルダーにとって価値ある企業であり続けることを目指し、CSR基本方針「5つのHappy」を策定しています。

今後、これらの方針にもとづき、引き続きCSRの取り組みを進めてまいります。



## SDGs

国連で2015年に採択された持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs) は、先進国を含めた世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標であり、その目標達成に向けては、民間企業の関与が欠かせません。SDGsは貧困や不平等、教育、環境など、17の目標と169のターゲットの達成を目指しています。タマホームグループは、ハウスメーカーとして、以下のSDGsの11の目標に貢献をしています。



### Webサイトのご案内.....

Webサイトの速報性をいかし、早く、そして分かりやすく、お客様・株主様に情報を発信しております。

タマホーム

検索

### トップページ



### IRページ

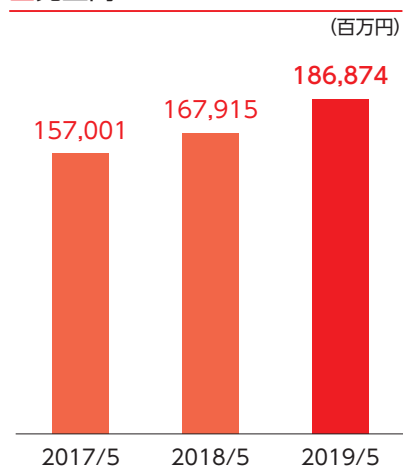


スマートフォンからもご覧いただけます

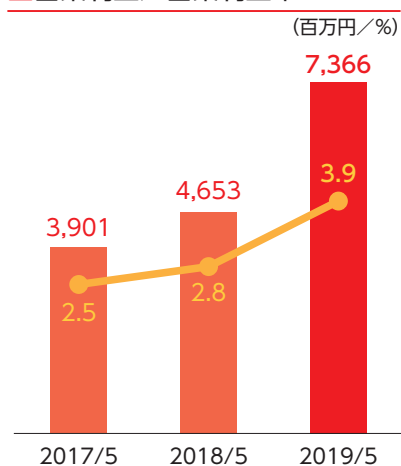


注文住宅・戸建分譲とも受注が好調に推移。  
販売棟数が3期連続で増加し、売上高・営業利益とも過去最高となりました。

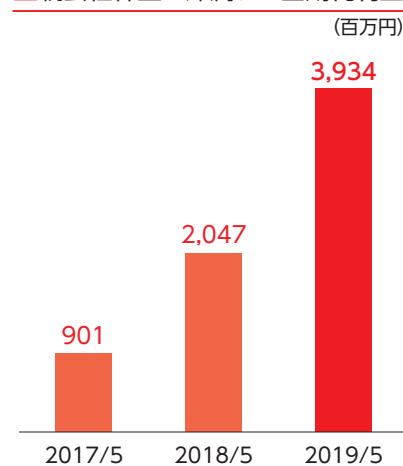
■売上高



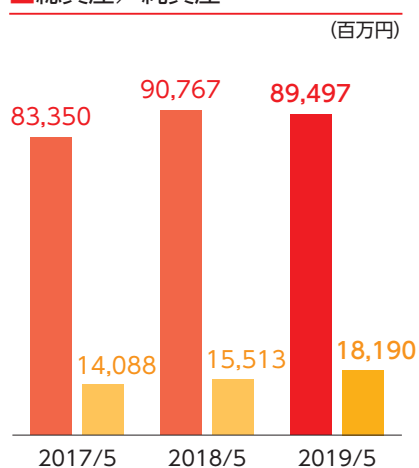
■営業利益／営業利益率



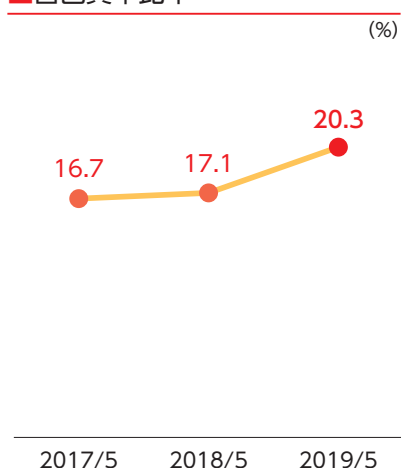
■親会社株主に帰属する当期純利益



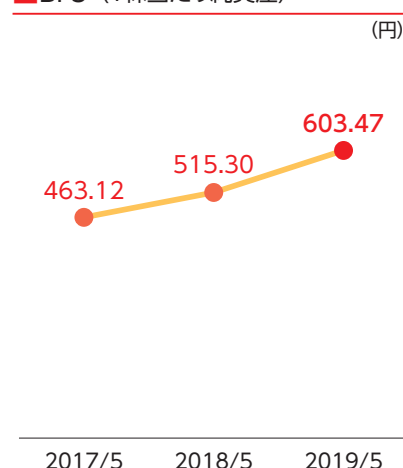
■総資産／純資産



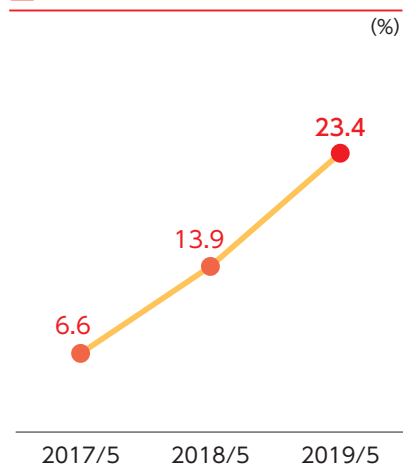
■自己資本比率



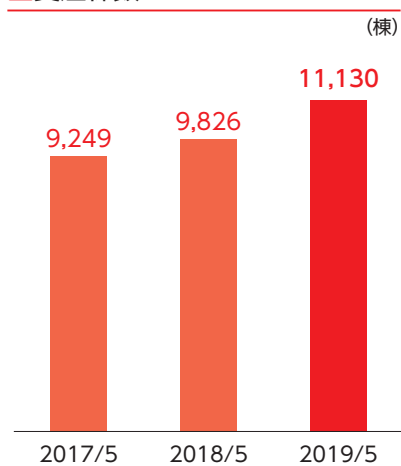
■BPS (1株当たり純資産)



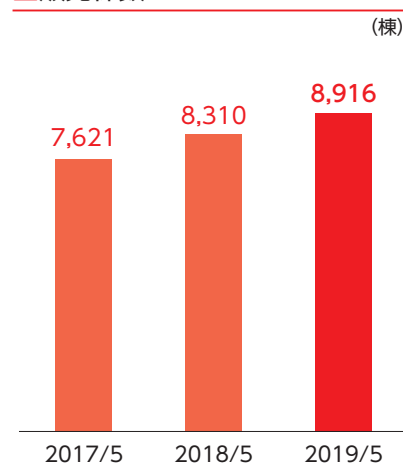
■ROE (自己資本当期純利益率)



■受注棟数



■販売棟数

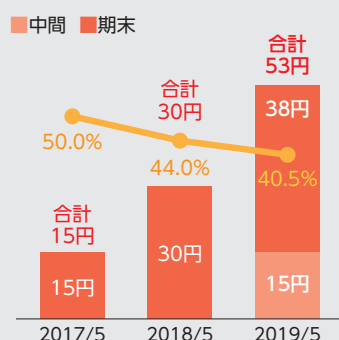


## 株主還元について

### 配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、経営成績に応じて株主の皆様への利益還元を継続的に行うことを基本方針としています。2019年5月期の年間配当金は、2018年5月期と比べ23円増配し、1株あたり53円（うち中間配当15円）とさせていただきます。なお、2020年5月期の配当は、1株あたり60円を予定しています。

配当金(円)／配当性向(%)



### 自己株式の取得

2019年5月期業績が売上高・営業利益とも過去最高となったこと等を総合的に勘案し、資本効率の向上および1株あたり株主価値を高めるため、自己株式の取得を実施しました。

#### (自己株式取得の内容)

取得株式の総数	上限50万株 (自己株式を除く発行済株式総数に対する割合 1.66%)
取得価額の総額	上限9億円
取得期間	2019年7月17日～ 2019年8月23日

## 会社概要

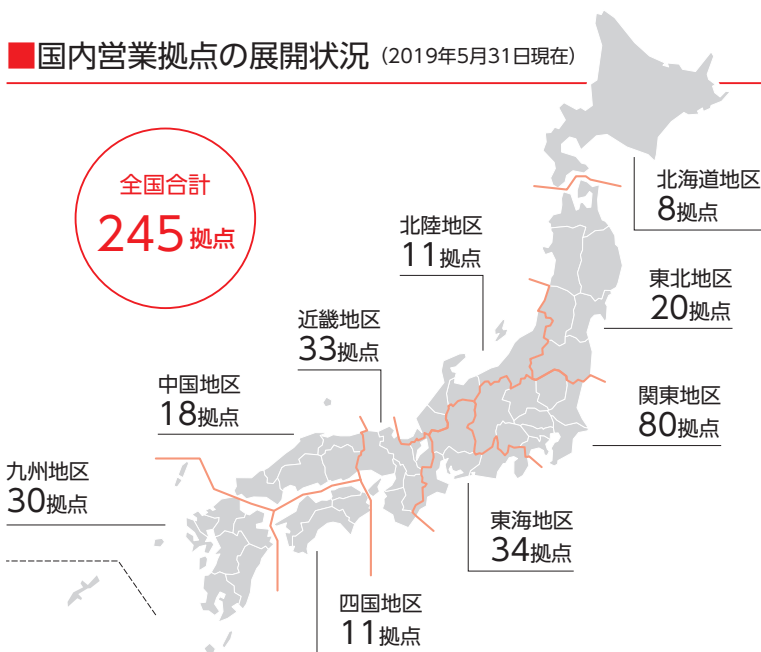
商号	タマホーム株式会社
設立	1998年6月3日
資本金	43億10百万円
従業員数	連結3,538名
グループ会社	連結21社

## 役員 (2019年8月29日現在)

代表取締役会長	玉木 康裕
代表取締役社長	玉木 伸弥
取締役副社長	玉木 克弥
専務取締役	牛島 毅
常務取締役	竹下 俊一
取締役	北林 謙一
取締役	直井 浩司
取締役	八谷 信彦
取締役(社外)	草野 芳郎
取締役(社外)	金重 凱之
監査役	白石 政美
監査役(社外)	近本 晃喜
監査役(社外)	幣原 廣

※草野芳郎、金重凱之、近本晃喜、幣原廣の4氏は、東京証券取引所および福岡証券取引所の定めに基づく独立役員要件を満たした独立役員であります。

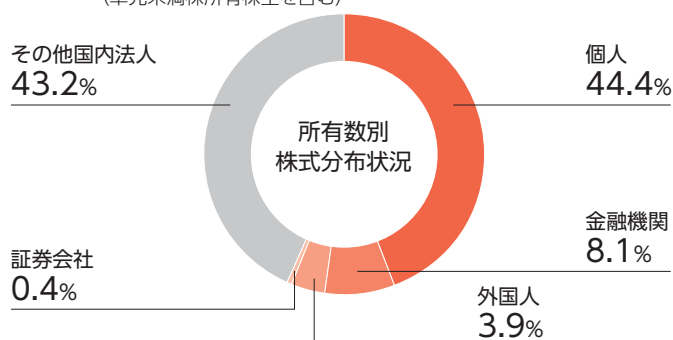
## 国内営業拠点の展開状況 (2019年5月31日現在)



## 株式の状況 (2019年5月31日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式総数	30,055,800株
株主数	33,972名

(単元未満株所有株主を含む)



## ■株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援への感謝と、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に当社株式を保有していただくこと、およびより多くの皆様に当社の事業へのご理解をいただくことを目的としています。

対象は毎年11月30日および5月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主様となります。

### 【概要】

「株主様限定 特製クオ・カード」を贈呈いたします。

保有株式数	保有3年未満	保有3年以上
100株以上	500円分	1,000円分

### 株式保有期間に関するご注意

株式保有期間の算定について、当社の株主優待制度が開始となった2015年5月31日以前に当社株式を保有された株主様は2015年5月31日を、2015年6月1日以降に当社株式を保有された株主様は株式取得日を始期とさせていただきます。

株主名簿に記載されている株主番号が変更されると、保有期間が中断されてしまいますのでご注意ください。

下記の事項に該当する場合は、当社の株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性がございますので、ご注意ください。株主番号の変更の有無については、株式をお預けの証券会社にお問い合わせください。

#### 【株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性のある事例】

##### ▶株主名簿の登録が変更された場合

- ・婚姻や転居により、株主名簿に記載の氏名・住所が変更となった場合
- ・相続などにより株式の名義人が変更となった場合
- ・株式をお預けの証券会社を変更した場合

##### ▶株主名簿の登録から外れた後、再度登録された場合

- ・証券会社の貸株サービスをご利用されている場合\*
- ・保有株式を全て売却し、権利付最終日までに同じ銘柄の株式を買い戻した場合
- ・お預けの証券会社で保有株式を全て売却し、別の証券会社で同じ銘柄の株式を購入した場合

\*貸株サービスをご利用された場合、株式の所有権が貸出先に移転するため株式の名義が変更となります。なお、貸株をご本人の名義に戻した時点で新たに株主番号が割り当てられる可能性があります。

## ■IRカレンダー



## ■株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
定時株主総会	8月中	特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	5月31日	郵送物送付先 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	取扱店	みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
単元株式数	100株		

(ご注意)証券会社に口座をお持ちの場合、お取引の証券会社へお申出ください。未払配当金の支払、支払明細発行については、「特別口座」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・取扱店をご参照ください。

タマホーム株式会社 経営企画部 〒108-0074 東京都港区高輪3丁目22番9号 TEL: 03-6408-1200 FAX: 03-6408-1210

当社の中期経営計画、業績・財務情報、株主優待制度、株主基本情報など、詳しい情報につきましては、お手数ではございますが、当社ホームページ「企業・IR情報」内の「IR情報」をご覧ください。

